

「With コロナ時代における未来アイデア
応募用紙

○応募者
氏名・法人

・団体名 (法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	街中で音のグリーンカードを贈る
-------	-----------------

提案の概要(200字以内)
街中で、通りすがりがざまに時々見かけるふとした親切な行為に、全く関係のないこちらも少しアットホームな気持ちになれる。感謝や賛辞を露骨に態度で示すわけにもいかないが、そんな時、気持ちをさりげなく伝える術があればと思う。例えば、「ピーーン」という心地よい効果音を当事者のスマート・イヤホンに贈る。取るに足らない些細な事であるが、携わった人達をほんの少し幸せな気分にしてくれる。

提案のきっかけ ※様式自由
情報の8割は視覚からと言われており、新しいテクノロジーも視覚に訴えるものが大半である。みんな視覚で得た情報を元に頭で判断する事に慣れている。 ただ人間には、視覚以外に、聴覚、味覚、嗅覚、触覚といった五感があり、テクノロジーを使って、視覚以外の感覚を後押しすれば、これまでとは違った想定外の自分の反応を引き出せるかもしれない。 最近ではスマート・スピーカーを始め、声をテーマとした技術も増えてきている。 声だけでなく音にも可能性がある。日常の中で音を効果的に使って、これまでにはない感覚を刺激する。 人と人とのつながりにおいても、活字や声では少し露骨になる場合でも、音であればさりげなく気持ちを演出できる場合があると思う。

提案の狙い(実施することで解決される社会的課題または創出される価値) ※様式自由
まだまだ密に気を付けなければならない世の中なので、人と人との関係がこれまで以上の疎になりがちである。街中で少し離れた状態でも、ちょっとした気持ちを伝える術があれば、孤立した状態から、周りとのつながりを少し意識できる。 介在し過ぎることなく、ちょっとした気持ちをさりげなく送る。それが積み重なれば、街全体が少しやさしく幸せになれる。この街もまだまだ捨てたものじゃない、と思えるかもしれない。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由
iPhoneにAir Dropという機能がある。相手の電話番号やアドレスがわからなくても、近くのiPhoneにメッセージや写真などを送ることができる機能である。 メッセージや写真の代わりに、「ピーーン!」という効果音を相手のスマート・イヤホンに送る。 技術的には現段階でも十分実現可能なものと思われる。

提案の詳細 ※様式自由

街中で、通りすがりざまに、ふとした親切な行為を時々見かける。
階段で重たい荷物を運ぶのを手伝っている、
道順を説明していたけど、結局途中まで道案内してあげている、
通り道にあふれた空き缶を通りすがりざまに片付けている、
取るにたらない些細な事とも言えるが、意外な人の意外に親切な行為に、傍で見ているこちらもすがすがしい気持ちになる。
サッカーにはイエローカード、レッドカード以外にグリーンカードというものがある。敵味方関係なく親切な行為をした時に審判から提示される。
街中のファインプレイにもグリーンカードを贈りたい。ただ、本当に贈るわけにはいかない。かなりウザいと思われる。
手元のスマートフォン、スマートウォッチなどから、心地よい効果音を相手のイヤホンに贈る。これならば仰々しくないし、自然に贈れる気がする。
別に当たり前のことをしただけで何事もなかったように普通に立ち去ろうとしたところ、どこからともなく“ピーーン”という心地よい音が微かにイヤホン越しに響く。誰から送られてきたか確認する必要など全然ないし、振り向く必要もない。ただ立ち去りながら、口元が軽くゆるむような感じかもしれない。
しばらく前に iPhone で Air Drop という機能が登場した。その音バージョンといったところである。
仮に街毎の音のグリーンカードの統計が取れるとしたら、それは非常に大切な指標になるような気がする。この街もまだまだ捨てたものじゃない、と思えるのではないだろうか。
競うような状況になると、不正も考え得るが、同じデバイスから頻繁に贈られている等、異常検知の方法はいろいろある気がする。

※ 各記入欄は適宜拡張して構いません。

※ 様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又は PDF 形式)で提出していただいても構いません。

※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容(氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容)の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。